

礼 拜 順 序

			司 式
			奏 楽
前	奏		
招	詞	ヨハネ4:23-24	
讃	詠	559	
心	読詩編	13:1-6	
美	歌	試用版119	
聖	書	旧約 列王記上 17:17-24 (p.562 or 649) 新約 マタイ 15:21-31 (p.30 or 34)	
祈	禱		
讃	美歌	2	
説	教	「祝福を勝ち取る」	秋吉隆雄牧師
祈	禱		
讃	美歌	215	
本	献	(献金・祈禱)	
主	の祈	(564)	
頌	栄	540	
祝	禱		
後	奏		
報	告		

月 日	司式	奏楽	礼拝	受 付	献 金	聖餐当番
1/19						
1/26						
1/25(土)	掃					
2/ 1(土)	除					

一 次 週 礼 拜 一

説 教 「神のしるしを見る」
聖 書 ヨナ3:1-10
 マタイ16:1-12
讃美歌 試用版119 6
 162

交読詩編 13:1-6

一 本 日 の 集 会 一

求道者会 礼拝後 於 談話室
初めて教会に見えた方、求道者
(洗礼を受けておられない方)は
お集まりください。

教会学校教師会

一 今 週 の 集 会 一

旧約を読む会

21日(火)午前10時

サムエル記1章より

午後、バザー準備会

本郷台集会

22日(水)午前10時15分

港南台集会

22日(水)午後1時半

入門講座

23日(木)午前10時

牧師面会日

23日(木)午後

一 報 告 と お 願 い 一

次主日礼拝後、バザー委員会を
いたします。

一 今 週 の 誕 生 者 一

一 集 会 状 況 一

		男	女	計
教会学校	生徒	1/12 4	12	16
	大人	1/12 5	10	15
	成人科	1/12 0	3	3
主日礼拝		1/12 32	59	91
入門講座		1/16 4	9	13

一 牧 師 室 か ら 一

日本では、信仰を「品行方正、
人格円満」になるための「修養」
と受け取られるところがあった。
ここでは、時代の価値観の要請に
答え「いい人」になり、個人的な
満足は得られよう。

イエス・キリストは全く違う。
イエス・キリストは時代の価値観
をひっくり返し、新しい人間関係
を作りあげてを「福音」とし
て示された。当時は「浄・清いもの」と「不浄・汚れたもの」が

はっきり判別されていた。食べ物に関して、浄・不浄が分類され、食べてはいけないものは決して口にできなかった。女性の出血、死人も不浄とされた。更に人間に関しても、難病に苦しむ罪人、遊女、徴税人、そして異邦人も不浄とされた。これらに触れると「汚れ」が感染すると考えられた。しかも「わたしは聖なる者であるから、あなたたちも聖なる者になりなさい」という戒めが、不浄のものに汚されると神から捨てられ、不幸に見舞われると理解された。聖なる者として神の祝福に与かるため不浄を清める儀式は煩雑さを極めていた。ファリサイ派の律法学者たちは、この煩雑な清めの儀式を口伝によって作り上げ、自らの宗教的権威を確保、増強していた。

イエス・キリストの弟子たちは手を洗わずに食事をしていた。律法学者たちは、不浄が感染すると詰問した。この手洗は衛生上のことではなく、あくまで「浄」になるための儀式である。これに対し、イエス・キリストは「あなたたちは、自分の言い伝えのために神の言葉を無にしている」と答え

られた。神を信じ、隣人を愛せよという神の言葉に聞かず、自分たちで作ったどうでもよい口伝を優位に立てて、権力を振り回す偽善を指摘されたのである。

そして「口に入るものは人を汚さず、口から出て来るものが人を汚すのである」と語られた。これは、時代の価値観をひっくり返す大変な言葉である。当時の人々を縛っていた「浄・不浄」の垣根を取り払われた。物に関する「浄・不浄」はまだ罪は小さい。しかしこれが人に適応された時、神の名によって固定化された差別と抑圧を生んでいく。罪人、遊女、徴税人、異邦人は人間回復ができない。イエス・キリストの福音は、差別、抑圧を生み出す人間の作った価値基準を撤廃され、「共にある」ことであった。そればかりか「わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである」と語り、更に「後にいる者(罪人)が先になり、先にいる者(正しい人)が後になる」と逆転させている。この福音が「人間になる」真の解放をもたらす。

週 報

1997年1月19日 降誕節第4主日

巻17 42号

1996年度 教会主題

「キリスト告白に生きる」

聖句 イエスは言われた。「それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。」 シモン・ペトロが、「あなたはメシア、生ける神の子です」と答えた。

マタイによる福音書 16章15節～16節

- 目標 1. 生活を整え礼拝、諸集会を守る。
2. キリストを証しする。

日本キリスト教団 横浜港南台教会

〒234 横浜市港南区港南台7丁目8-29

電話 045-833-5323

FAX 045-833-6616

振替 00290-4-13994

牧師 秋吉隆雄